

〔9月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。  
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

ばひろ  
小二  
石田花

東福青竜先生

幼・小学1年参考手本

きたむらゆみこ

る

北村白琉先生

小一  
かせともこ

つ  
ま

小二  
中川りく

いね  
が

武山櫻子先生

柳橋香仙先生

〔9月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本

林道

小四  
市川京子

川村美泉先生

小学3年参考手本

ばん

小三  
川上はるか

一谷春窓先生

ダルメシ

小四  
夏目真一

白石和楓先生

秋

小三  
大山知子

辻元大雲先生

〔9月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



崎井惠風先生

小学5年参考手本



前田龍雲先生



倉林紅瑠先生



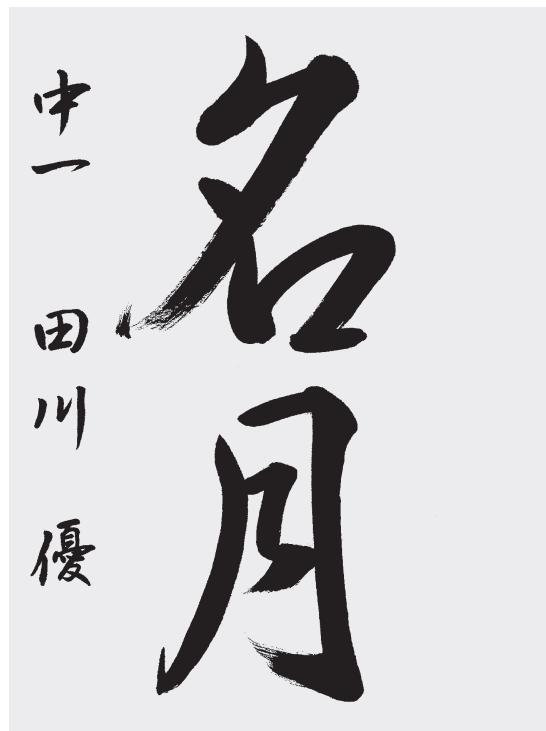
小竹石雲先生

[9月7日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

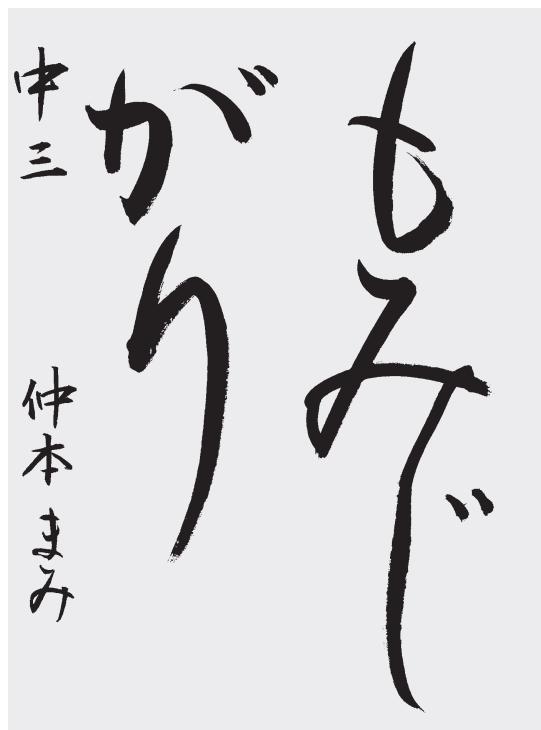
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



種谷萬城先生



広瀬舟雲先生



下谷洋子先生



田村鄭雲先生

# 毛筆参考手本解説(1)

1年



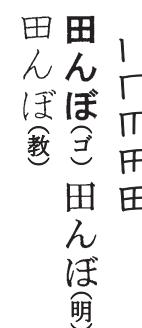
る(ゴ) る(明) る(教)

じげん  
幼田るる



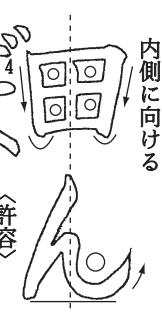
川(ゴ) 川(明) 川(教)  
じげん  
幾案きさ

2年



田んぼ(ゴ) 田んぼ(明)  
ひつじゅん  
田んぼ(教)

3年



はなす  
許容

4年



長く  
(筆順)

一十オオ木林  
ニニ首首道道

林道(ゴ) 林道(明) 林道(教)

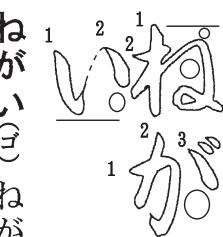
5年



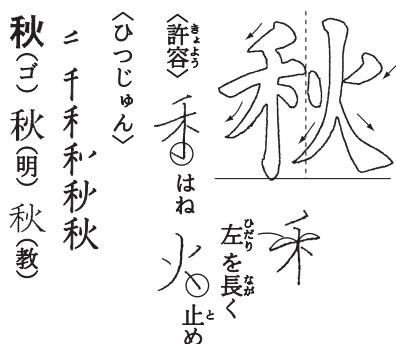
右上に払う  
(筆順)

月車(ゴ)  
はなす  
止め  
朝食(明)  
+吉草朝朝  
へへ今食食

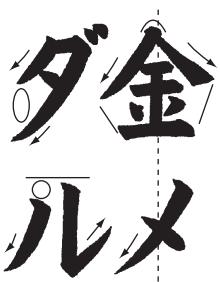
活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましょう。  
ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)



か(ゴ) か(明) か(教)  
ひろば(ゴ) ひろば(明)  
ひろば(教)  
ひらか(ゴ) ひらか(明)  
ひらか(教)



禾(ゴ) 禾(明) 禾(教)  
ひつじゅん  
火(ゴ) 火(明) 火(教)



ダ金(ゴ) 金(明) 金(教)  
人全全金金  
金メダル(ゴ) 金メダル(明)  
金メダル(教)



飛(ゴ)  
そる  
方向  
(筆順)  
次へつながる気持ちで  
(字源)

不ふふふ

## 毛筆参考手本解説(2)

6年

中学

やさしい行書

「国語科書写しの理論と実践」  
全国大学書写書道教育学会編より転載

院 正 倉

元 戸

院 正

方向



下

一 一 下 正

筆順

下

へ へ 會 會 會 會 月 (こざとへん)  
3画…、下

正倉院(ゴ) 正倉院(明) 正倉院(教)

丸 戸

方向  
はなす

儿の始筆は  
横画の下に  
浅く接する

名 月

名 月

次につながる

気持ちで

→

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

夕 映 元

〔9月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 2 年

幼·小 学 1 年

支 部 名		
段・級	き たら 樂 しい ね	雲 の 上 を さ ん ぼ で
学 年		
二		
名 前		
上野山花		



左右のはらいの  
夕向に注意  
つりあいをとる  
〈ひつじゅん〉  
許容  
白はね  
とめ  
はね  
とめ



「雲の上」  
かんじ  
漢字の字形をただしくかきましょう。

雨(あめかんむり)と  
小ちさい「云(ひ)」のくみたて  
ひつじゅん  
とめ  
1一  
2二  
3三  
4四  
5五  
6六  
7七  
8八  
9九  
10十  
11十一  
12十二  
13十三  
14十四  
15十五  
16十六  
17十七  
18十八  
19十九  
20二十  
21二十一  
22二十二  
23二十三  
24二十四  
25二十五  
26二十六  
27二十七  
28二十八  
29二十九  
30三十  
31三十一  
32三十二  
33三十三  
34三十四  
35三十五  
36三十六  
37三十七  
38三十八  
39三十九  
40四十  
41四十一  
42四十二  
43四十三  
44四十四  
45四十五  
46四十六  
47四十七  
48四十八  
49四十九  
50五十  
51五十一  
52五十二  
53五十三  
54五十四  
55五十五  
56五十六  
57五十七  
58五十八  
59五十九  
60六十  
61六十一  
62六十二  
63六十三  
64六十四  
65六十五  
66六十六  
67六十七  
68六十八  
69六十九  
70七十  
71七十一  
72七十二  
73七十三  
74七十四  
75七十五  
76七十六  
77七十七  
78七十八  
79七十九  
80八十  
81八十一  
82八十二  
83八十三  
84八十四  
85八十五  
86八十六  
87八十七  
88八十八  
89八十九  
90九十  
91九十一  
92九十二  
93九十三  
94九十四  
95九十五  
96九十六  
97九十七  
98九十八  
99九十九

۷۶

上へつけけるもので  
小さくはねる

行書体(H)  
『かぜ』  
「とめ」「はね」「はらい」を正しくかきましょう。

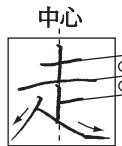
硬筆參考手冊

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましょう。ゴシック体（ゴ）・明朝体（明）・教科書体（教）・HGP行書体（H）

〔9月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 4 年

支 部 名				
段・級				
学 年				
四				
名 前				
松田 良平				



中心  
亦及

中心

『信号』

はねる  
「とめ  
「はらい  
つけま

一  
画  
ド

二  
三

信  
序

L

十

変(ゴ) 変(明) 変(教)

「はね」  
に氣を  
方向  
止め

号(ヨ) 号(明) 号(教)

下が出る

いに書きましょうう

聞(三) 聞(明) 聞(教)

一門 門門門聞聞  
許容 きょうよう  
明はなす はなす  
耳 扱い はらい

卷之三

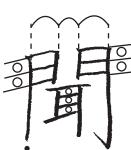
許容 (きょうゆう)  
① 土 (ど) 向 (むかう) ほこう

許容 立 曰 意 意  
きょう りつ はなす い い  
ほうこう

「立」「日」「心」の組み立てを  
バランスよく書く。

小学三年

支 部 名		
段・級		
学 年		
名 前		
池 由 子		
	意 し て 聞 一 こ う	友 だ ち の 意 見 を 注
		。



江

高  
志

「意見」との  
分間を整えて、つりあいよく書きましょう。

[9月7日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年

小学5年

支部名	つ て 、 す ぐ 左 で す 。	室 は 、 常 設 展 示 室 に 入	土 器 品 の あ る 考 古 資 料
段・級			
学年	六		
名前	松山めぐみ		

支部名	授 業 で 学 習 し た 。	和 紙 作 り だ と 社 会 科 の	この 町 の 伝 統 工 芸 は
段・級			
学年	五		
名前	石田 洋大		

中心  
**展**  
小さく 展(ヨ) 展(明) 展(教)  
八画目のはねを長めに

**設**  
右が出来る  
下がれる  
口  
設(ヨ) 設(明) 設(教)

**資**  
とめ  
はらい  
資(ヨ) 資(明) 資(教)

『考古資料室』  
特に「とめ」「はね」「はらい」をていねい  
に書きましょう。

**科**  
はらう  
点の位置と方向に注意  
科(ヨ) 科(明) 科(教)  
〈許容〉 禾(はね)  
和(ヨ) 和(明) 和(教)  
斗(とめ)

**統**  
許容 系(とめ) はね  
方向 統(ヨ) 統(明) 統(教)  
禾(のぎへん)を大きく「口」  
の位置と大きさに気をつけて  
書く  
和(ヨ) 和(明) 和(教)  
斗(とめ)

『和紙作り』  
「へん」と「つくり」の組み立てをつりあい  
よく字形を整えましょう。

[9月7日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生(行書)

中学生(楷書)

支部名	
段・級	
学年	
中一	
名前	
中屋 令果	

環境問題について友達と意見交換し、「私たちは何をすべきか」を考えた。

支部名	
段・級	
学年	
中一	
名前	
中屋 令果	

意見交換し、「私たちは何をすべきか」を考えた。

問換。  
(楷書)

問換。  
(行書)

・行書のワンポイントアドバイス  
行書の特徴のひとつとして、点画の形や長さ、方向が変化することがあります。

中心  
換  
やや内側に  
長く  
右上に払う  
(許容)

中心  
交換し、「私たちは  
やや内側に  
曲直  
止め  
(筆順)

『環境問題』  
字形を正しく、行がゆがまないように書きましょう。

# これからのお品締切日と課題

令和5年10月号～6年3月号までの作品締切日と毛筆課題

小 5	
独	し
登	い
山	エ
に	ベ
い	ス
ど	ト
ん	選
だ	び
。	最
。	も
单	單
險	険

幼・小 1	
本	お
を	き
み	に
つ	い
け	り
た	の
。	の

小 2	
る	ぼ
の	く
を	は
ま	、
つ	手
て	紙
い	が
た	来
。	

小 3	
い	家
に	を
歩	出
き	て、
ま	線
し	路
た	ぞ
。	

小 4	
ぬ	い
け	ド
て	目
い	の
き	前
ま	を
し	す
車	ご
た	が
。	い
走	ス
り	ピ
。	

中学生

創造は過去と現在とを材料とします。  
ながら新しい未来を発明する能力

## 10月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

中学生 (全学年共通)	小 6	小 5	小 4	小 3	小 2	幼・小 1	締切日
馬耳東風	有名な人	家族	町村	方向	もみじ	え	10月6日 10月
法隆寺	達成感	時計	安全	虫かご	月	よむ	11月6日 11月
理路整然	筆の里	風景	月光	見る	えがお	は	12月4日 12月
吹く	詩を書く	波の音	大切	竹やぶ	ダム	すみ	1月8日 1月
晴耕雨読	曲水(蘭亭序・臨書)	海岸線	星ふる夜	千歩	広がり	き	2月7日 2月
広める	見聞を	楽しい声	絵画	冬ごもり	夕やけ	ふゆ	3月10日 3月
心機一転	固い決意	百人一首	生きる力	たつ年	おせち	ね	
炭を継ぐ	觀察力	理想	新春	はつゆめ	ぞうに	もち	
暗中模索	惠風(蘭亭序・臨書)	お手伝い	文庫	よろこび	ゆびわ	む	
梅林美しい	世界旅行	道路	自由	図工	ポスト	やま	
千変万化	希望の春	約束	発表	花だん	きずな	せ	
つかむかな	平和運動	周囲	美しい花	ビデオ	てん		

# 書きを知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

今日は神社の境内に立てられた説明板のお話です。解説板・制札ともいい、板に小筆で揮毫されています。昔は、将棋の駒のような形の五角形の板の上部に三角の小さい屋根を付けた形状のものに毛筆で揮毫され、この板に細い一本足をつけて地面に刺して立てる形式の制札が大部分でした。しかし、制札は本来、明治時代初期まで禁制・掲示板などを板に書き、人の集まるところや往来の激しい路傍や辻に立てられた掲示板で、高札・立札などともよばれてきました。近現代になると單なる説明板としてのみの役割を担うようになり、今日に至っています。現在では四角い板に文字を記し、左右両脇にそれぞれ木や金属の棒をつけて二本足で支えて地面に設置するという形式が多くなりました。「田無神社と五木寛之」という説明板は、映画「ウエスト・トウキョウ・ストーリー」(2016年公開)の一シーンの撮影で用いられた現物です。監督からこの説明板の揮毫風景を撮りたいので、町の単なる一書家として出演してほしいという依頼があり、お引き受けしたものです。冬の寒い中、作務衣を着ての撮影でした。監督は自然光での撮影にこだわりを持たれ、電灯は消し、そして暖房も音が入るので止めての撮影ということをこの時に告げられました。当日、外はあいにくの雨で、薄暗い畳の部屋でかつとも寒い中での撮影となり、休憩時間が途中で三回ぐらいあつたような気がしますが、この時にのみ電灯と暖房がつけられました。しかし撮影場所は六十畳敷きの大広間でしたのですぐに冷えました。最初から書き終えるまで全部で四時間ぐらい監督が厳しい眼光で眺めている中の撮影でしたので、文字を間違えないように、揮毫したばかりで乾いてい

## 第78回 身の回りの書4・説明板

ない部分を触ってしまわないようにという緊張感の方が寒さより勝っていました。

細字の説明板を揮毫するときは、鉛筆を用いての綿密な割付けが必要です。この板に書く前に、实物大に切ったトレーシングペーパーに鉛筆で割付けをして小筆で全文を書き、同じものの試作づくりを三回しました。そして板の大きさに対する文字の大きさと配字のバランスを検討しました。こういう説明板などの揮毫ポイントは、なるべく語句のちょうどよい切れ目で改行するということです。ですから一行の字数が異なりますがそれでいて全体の調和がとれているかということが要点となります。

墨が板にじまないよう板表面に砥の粉を軽く塗り、普段は濃いめの鉛筆で、筆圧は最大限かけず、でも見えるように割付けのための線を引き、文字配置を記しますが、今回はなるべく鉛筆の下書きが撮影時に映らないようにした方がいいのかなあと考え、とても薄くあらかじめ板に記し準備しておきました。以前、テレビ番組の撮影時は強いライトが照らされた中であつたので今回もそうかなと思ったからです。ところが真逆の薄暗い中での揮毫となることは想定外でした。鉛筆での割付けの線や文字が見づらかったことが一番苦労した点でした。



# 今月のホープ



小六 宮内杏奈（春華）

一点一画基本を正確につかみ、その上で自分の呼吸をしっかりとのせています。3字のバランスも的確で美しい作品です。

支部名	若葉会青森
段・級	
特待	
学年	
中三	
氏名	中津由依

現代はホームページを作成し、誰でも世界中に情報を発信することができる時代となつた。

中三 中津由依（若葉会青森）

形態の佳さも、さることながら、始筆、終筆の書き振りが大変素晴らしいです。更に作品への取り組み方が良いです。



小三 神作咲良

字形よく、筆運びは気持ち良く流れます。筆々としていて素晴らしいです。名前もとても丁寧で一字ずつに心がこもり美しい作品です。

支部名	琴月
段・級	三上
特待	
学年	
中三	
氏名	板橋蒼來

んなで遊びに行きます。

小三 神作咲良（房州）

小四 板橋蒼來（琴月）

ペンを使ってマス目いっぱいに、力強く鮮やかな筆圧です。字形も美しく整い一貫した呼吸でまとめている作品です。

## 第77回書道芸術院展併催

# 第75回記念 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

会期 令和6年2月6日(火)～2月11日(日・祝) 9:30～17:30

(入場は30分前まで)

ただし、2月11日は14:00まで(入場は30分前まで)

会場 東京都美術館(東京都台東区上野公園)

部門 ① 半紙部門 (たて34cm よこ25cm) ※一人何点でも出品できます。

② 半切1/2部門 (70cm×35cm) ※一人3点まで出品できます。  
(どちらの部門にも出品できます。)

作品締切・搬入 日時 令和5年(2023年)10月24日(火)

場所 〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル3階

公益財団法人 書道芸術院内 全国学生書道展事務局

審査 令和5年(2023年)11月1日(水)～5日(日)

## 半切½部門課題(自由課題も可・学年使用漢字で)

小1	うた	はし	小4	平安	真心	中1	未知	感動
小2	ゆび	まち	小5	和紙	幸福	中2	勝利	進歩
小3	子犬	文明	小6	調和	笑顔	中3	雲海	開眼
中学生は楷書または行書								

## 「全国学生書道展指導者作品展示」

児童、生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ幅広さを皆様にご覧いただいております。書道芸術院関係役員、学生展指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願いします。

### ・出品資格

- ・本展出品指導者
- ・「書道芸術学生版」支部指導者
- ・書道芸術院審査会員

### ・作品寸法

- ・半紙額内自由  
(額内寸 50×38cm以内)  
(タテ・ヨコ自由)

※本紙寸法はすこし小さくして下さい。

- ・マクリのまま出品  
(本院で一括表装依頼)

### ・出 品 料

- ・15,000円  
(1人1点、表装料・返送料含む)

### ・出品手続き

- ・出品要項、出品票等を出品資格者へ送付する。
- ・必要な方はご請求ください。

### ・出 品 締 切

- ・令和5年10月24日(火)  
(学生展作品と同じ)
- ・詳しくは別紙要項をご覧ください。

# 書道芸術学生版 秋季昇段級試験規定

• • 硬筆

一、しめきり日 10月6日（金）

一、発表 10月下旬

## 毛筆の部

### 一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生

つり（かいしょ）

二年生

あき（かいしょ）

三年生

大空（かいしょ）

四年生

草花（かいしょ）

五年生

合唱（かいしょ）

六年生

見聞（かいしょ）

中学校一年生 純真（楷書か行書）

二年生 応援（楷書か行書）

三年生 環境（楷書か行書）

一、受験料 各部一点 600円

毛筆  
硬筆  
共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

### 一、書体

○小学生は楷書（かいしょ）

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人

が毛筆で書く。（幼・小一の方は、学

年を書かなくてもよい）

### 一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかり貼付する。

（毛筆・硬筆共）

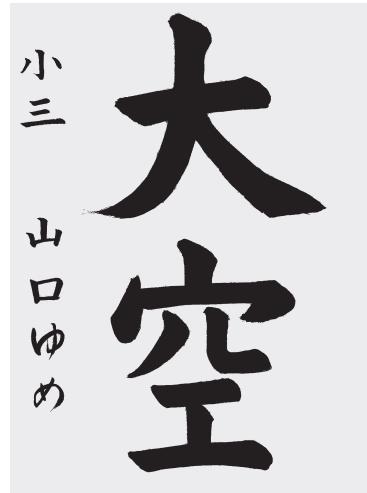


○左図のように記入して出品する。  
作品中央下に赤字で団体番号を記入する。  
○応募書類は9月下旬に11月号といつ  
しょに、受験番号を記入した応募書  
類と「昇段級試験用」バーコード出  
品券を送付します。

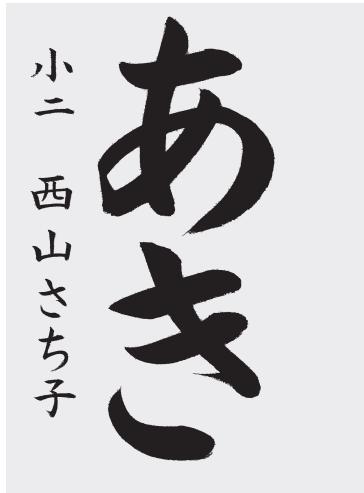


※10月号の購読部数を越える受験はで  
きません。

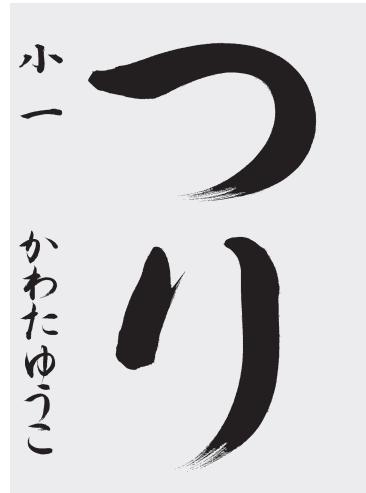
小学 3 年



小学 2 年



小学 1 年



廣瀬舟雲先生

大平邑峰先生

川島舟錦先生

小学 6 年



小学 5 年



小学 4 年



廣瀬舟雲先生

大平邑峰先生

川島舟錦先生

中 学 3 年

中 学 2 年

中 学 1 年

楷書

中三  
佐藤奏

# 環境

中二  
森田照代

# 応援

中一  
太田健一

# 純真

小竹石雲先生

種谷萬城先生

名越蒼竹先生

行書

中三  
佐藤奏

# 環境

中二  
森田照代

# 応援

中一  
森下幸人

# 純真

小竹石雲先生

種谷萬城先生

名越蒼竹先生

## 硬筆の部

一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。

一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。

一、課題（各学年用）文字は、参考手本通りに書く。  
一、「空欄」「。」「、」も正しく書く。

### 一、課題

支部名			
段・級			
学年			
二			
名前			
山口もも	が	細長いは	な
	よく見えまし	つぱの木	が
	た		く
			ほ
			そ
			い

支部名			
段・級			
学年			
二	が	細長いは	な
名前	よく見えまし	つぱの木	が
山口もも	た		く
			ほ
			そ
			い

### 小学4年

支部名			
段・級			
学年			
四	集ま	には	し
名前	つ	ふれあ	て
正木有登	て来まし	いたくさん	調べたこと
	た	い祭りの	べたことを
	んの	会場	整
	が		理

### 小学3年

支部名			
段・級			
学年			
三	集ま	には	し
名前	つ	ふれあ	て
大川友信	て来まし	いたくさん	調べたことを
	た	い祭りの	整
	んの	会場	理
	が		

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が書く。  
一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。

例「みぞぶち こう」

支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。

一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかり貼付する。

※10月号の購読部数を超える受験はできません。

支部名	
段・級	
学年	
中二	
名前	下元 美晴

青い空や白い雲とともに、  
庭の木々・芝生・垣根などが、  
シャボン玉の表に映りました。

支部名	
段・級	
学年	
六	
名前	水田 健太

に  
変  
わ  
る  
こ  
ろ  
。

ち  
、  
そ  
れ  
が  
満  
天  
の  
星  
空

一  
番  
星  
が  
弱  
い  
光  
を  
放

支部名	
段・級	
学年	
五	
名前	森 理加子

富士山は、ふん火記  
ることを知りました。

秋季昇段級試験で硬筆の部を受験される方は、本院指定の用紙(月例と同じ用紙)を使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品してください。

ご注文は、専用の払込取扱票にて、前納でお申込みください。払込取扱票をお持ちでない方は事務所へご連絡ください。

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用 ③ 4・5・6年生用
- ② 2・3年生用 ④ 中学生用

### 料 金 表 (送料含む)

硬筆用紙9冊以下(1冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405	5	800	8	1,100
3	515	6	900	9	1,250
10冊以上のご注文は、送料無料。					

### 秋 季 昇 段 級 試 験

### 硬 筆 の 部

を受験される方へ

支部名	
段・級	
学年	
中二	
名前	下元 美晴

青い空や白い雲とともに、  
庭の木々・芝生・垣根などが、

10月号毛筆参考手本（予告）10月6日締め切り分

幼・1年

え  
いどうけん

よむ  
小一ひらおかさえ

2年

月

じもみ  
小二中山かのん

3年

方向

ご虫か  
小三今中あい

4年

安全

小四山田南

家族  
小五小池光

5年

時計  
小五寺川美子

6年

有名  
小六池田和子

中学

文德  
中三鈴木和子

東馬耳風  
中一田中杏子

柿くえば  
鐘がなるなり  
法隆寺  
中三片岡太郎

○季昇段級試験の毛筆。便筆のお手本を掲載しました。今年最後の昇段級試験です。段級昇格のチャンスです！一生懸命練習して良い作品を仕上げてください。毎月の競書から、毛筆、硬筆とともに名前まで気持ちを切らさずに丁寧に書いてください。また、硬筆の作品は、消しゴムを使わないよう努力してください。皆さんの力作を期待しております。

締め切りは10月6日です。

○まだ暑い日が続いていますが、皆さんの体調はいかがでしょうか。早く涼しくなつてほしいですね。さて、今年の中秋の名月は9月29日です。中秋の名月とは、月の満ち欠けをもとに1か月の日付を決める太陰太陽暦（旧暦）の8月15日の夜に見える月のことです。もともと旧暦では、一年を3か月毎に分けて、現在用いられている新暦では、旧暦から1ヶ月（約30日）を春、4月～6月を夏、7月～9月を秋、10月～12月を冬としており、秋の真ん中の8月15日を中心とし、その日に見え程のズレがあるため9月や10月に中秋の名月にかかる月を中秋の名月と呼ぶようになりました。

程のズレがあるため9月や10月に中秋の名月を迎えることや、中秋の名月は、「一年で最も美しい月」と言われています。その理由としては、秋は温氣が減り、空気が澄み渡り、月が鮮やかに見えることや、月の高さが見上げるのに丁度良いこと（月は季節によつて高さが変わること）などが挙げられます。また、中秋の名月は必ず満月であるとは限りませんが、今年は満月と同じ日になるため、天気が良ければ、とても美しい月を見られそうです。

10月号毛筆参考手本（予告）

小二 小川春子

小四 山田南

小六 三宅小春

中三 片岡太郎

（悠輝）